

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社

コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田谷 純

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部 財務部長

(氏名) 力武 洋介 (TEL) 03-3913-6134

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	42,942	△3.1	1,971	△4.8	3,045	△12.5	1,851	△12.5
2019年3月期第3四半期	44,309	6.5	2,070	△10.0	3,481	△18.4	2,116	△27.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,710百万円(159.5%) 2019年3月期第3四半期 1,044百万円(△77.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	84.14	—
2019年3月期第3四半期	95.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	74,838	45,503	55.7
2019年3月期	73,572	43,958	54.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 41,693百万円 2019年3月期 40,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
2020年3月期	—	19.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	21.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,000	△2.4	2,800	△5.8	4,350	△8.1	2,400	△14.1	109.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	23,611,200株	2019年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,602,526株	2019年3月期	1,600,792株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	22,009,551株	2019年3月期3Q	22,069,713株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善等を背景に緩やかな回復基調で推移したものの、中国の景気減速や世界的な貿易摩擦への懸念は強く、景気の先行きは依然不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画をベースに、国内外で収益力強化、収益基盤の構築に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に自動車製品関連事業の減収により429億4千2百万円（前年同期比3.1%減）となりました。

損益面につきましては、一部原材料の価格低下に加え、経費低減策を推進したものの、売上高減少の影響を受け営業利益は19億7千1百万円（前年同期比4.8%減）となりました。経常利益は、持分法による投資利益の減少等により30億4千5百万円（前年同期比12.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億5千1百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

〔塗料関連事業〕

当セグメントの業績につきましては、工事関連売上の増加、一部原材料の価格低下等により、前年同期を上回る結果となりました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料が低調に推移した一方、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事は前年同期比8.6%増となり、塗料関連事業の増収に貢献いたしました。

この結果、当セグメントの売上高は124億3千5百万円（前年同期比1.7%増）、セグメント利益は1億8千9百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

〔自動車製品関連事業〕

当セグメントの業績につきましては、一部原材料の価格低下に加え、経費低減策を推進したものの、売上高の減少が大きく前年同期を下回る結果となりました。

品種別売上高につきましては、製品市場全体の需要低迷や市場構造・製品構成の変化等から、防錆塗料等の塗材は前年同期を上回った一方、吸・遮音材、制振材、金型等その他売上はいずれも前年同期を下回りました。

この結果、当セグメントの売上高は304億9千6百万円（前年同期比4.9%減）、セグメント利益は17億7千7百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

〔その他〕

保険代理業の売上高は9百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ12億6千5百万円増加し、748億3千8百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少9億8千1百万円、受取手形及び売掛金の減少8億5千1百万円、有形固定資産の増加11億2千万円、投資有価証券の増加14億1千3百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億7千9百万円減少し、293億3千4百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少7億3千2百万円、繰延税金負債の増加5億2千万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ15億4千4百万円増加し、455億3百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加9億9千万円、その他有価証券評価差額金の増加7億7千8百万円、為替換算調整勘定の減少3億3千万円、非支配株主持分の増加1億1百万円によるものです。この結果、自己資本比率は1.0%増加し55.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績動向を踏まえ、市場全体の需要低迷に加え、当社自動車製品関連事業における市場構造・製品構成変化等の影響から、売上高は前回予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、一部原材料の価格低下や経費低減策の推進等により利益率が向上し、前回予想並みにとどまる見込みです。一方、主に持分法による投資利益の減少から、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

以上のことから、2019年5月8日に公表しました2020年3月期通期の連結業績予想を、以下のとおり修正いたしました。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

〔通期の連結業績予想〕

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	61,700	2,800	4,850	3,000	136.30
今回修正予想 (B)	58,000	2,800	4,350	2,400	109.04
増減額 (B - A)	△3,700	—	△500	△600	
増減率 (%)	△6.0	—	△10.3	△20.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	59,417	2,973	4,734	2,795	126.74

〔セグメント別業績予想〕

	売上高	セグメント利益
	百万円	百万円
塗料関連事業	17,000	300
自動車製品関連事業	41,000	2,500

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,662	6,681
受取手形及び売掛金	12,021	11,169
電子記録債権	3,888	3,558
商品及び製品	1,477	1,489
仕掛品	435	491
原材料及び貯蔵品	1,221	1,226
その他	1,170	1,585
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	27,872	26,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,294	8,364
機械装置及び運搬具（純額）	9,262	9,339
土地	4,695	4,710
建設仮勘定	1,086	2,248
その他（純額）	2,041	1,838
有形固定資産合計	25,380	26,501
無形固定資産		
その他	1,085	1,006
無形固定資産合計	1,085	1,006
投資その他の資産		
投資有価証券	17,311	18,725
長期貸付金	323	297
繰延税金資産	126	214
その他	1,512	1,941
貸倒引当金	△41	△45
投資その他の資産合計	19,232	21,133
固定資産合計	45,699	48,640
資産合計	73,572	74,838

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,748	8,015
電子記録債務	3,772	3,480
短期借入金	2,486	2,968
リース債務	26	43
未払法人税等	245	285
役員賞与引当金	89	-
その他	4,423	5,318
流動負債合計	19,793	20,111
固定負債		
長期借入金	5,222	4,162
リース債務	93	39
退職給付に係る負債	3,965	3,909
繰延税金負債	498	1,018
その他	40	92
固定負債合計	9,821	9,223
負債合計	29,614	29,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,237	4,237
利益剰余金	28,146	29,136
自己株式	△745	△747
株主資本合計	36,391	37,379
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,036	4,815
為替換算調整勘定	△136	△466
退職給付に係る調整累計額	△41	△35
その他の包括利益累計額合計	3,858	4,313
非支配株主持分	3,708	3,809
純資産合計	43,958	45,503
負債純資産合計	73,572	74,838

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	44,309	42,942
売上原価	35,284	33,883
売上総利益	9,024	9,058
販売費及び一般管理費	6,953	7,086
営業利益	2,070	1,971
営業外収益		
受取配当金	215	215
持分法による投資利益	1,234	890
その他	114	130
営業外収益合計	1,564	1,236
営業外費用		
支払利息	75	58
為替差損	71	93
その他	7	11
営業外費用合計	154	163
経常利益	3,481	3,045
特別利益		
固定資産売却益	5	0
受取保険金	1	8
投資有価証券売却益	9	60
特別利益合計	15	68
特別損失		
固定資産処分損	99	73
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	100	73
税金等調整前四半期純利益	3,396	3,040
法人税等	742	665
四半期純利益	2,653	2,375
非支配株主に帰属する四半期純利益	537	523
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,116	1,851

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,653	2,375
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,254	772
為替換算調整勘定	△314	△249
退職給付に係る調整額	32	6
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	△193
その他の包括利益合計	△1,609	335
四半期包括利益	1,044	2,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	667	2,306
非支配株主に係る四半期包括利益	377	403

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,221	32,077	44,299	9	44,309	—	44,309
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	12,224	32,077	44,301	9	44,311	△2	44,309
セグメント利益	167	1,898	2,065	4	2,070	—	2,070

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,435	30,496	42,932	9	42,942	—	42,942
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	12,437	30,496	42,934	9	42,944	△2	42,942
セグメント利益	189	1,777	1,967	4	1,971	—	1,971

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。